記者会見資料No.1

長岡市

令和８年１０月２８日
地方創生推進部ミライエ長岡企画推進室
商　　工　　部
観 光 ・ 交 流 部
中心市街地整備室

米百俵プレイス
ミライエ長岡
MIRAIE NAGAOKA

人づくりと産業振興の交流拠点が本格始動へ
「米百俵プレイス　ミライエ長岡」がグランドオープン

大手通坂之上町地区で整備を進めていた米百俵プレイス東館が完成し、１１月１４日に「米百俵プレイス　ミライエ長岡」がグランドオープンします。

東館には、市の商工部や観光・交流部をはじめ、長岡商工会議所などの産業支援機関や人材育成機能が集積するほか、多様な活動に対応できるスペースを設けました。令和５年に先行オープンした西館の機関・機能と連携することで、人材育成や産業振興の取り組みをさらに加速させます。

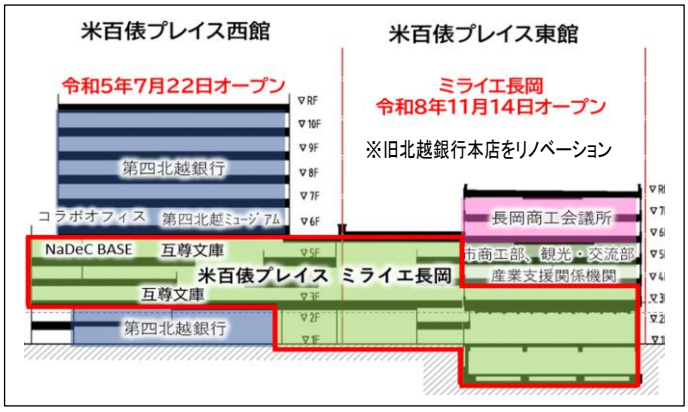
米百俵プレイス　ミライエ長岡は、これまで以上に幅広い世代や多様な人材が集い、学び、交流する拠点として、新たな挑戦やイノベーションを創出し、長岡の未来を切り拓いていきます。

１　米百俵プレイス東館施設概要

【別紙１、参考資料参照】

・鉄骨鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造　地上７階地下１階建て
・敷地面積 3,744.25 ㎡、建築面積 3,129.25 ㎡、延床面積 13,998.66 ㎡
（長岡市所有 8,044.21 ㎡、長岡商工会議所 2,132.69 ㎡、全体共用部ほか 3,821.76 ㎡）
・設計者　㈱松田平田設計
　　㈱プラネットワークス（全体デザイン監修・ミライエ長岡内部空間設計）
・施工者　清水・加賀田・大石建築特定共同企業体
　　宮下電設・大原電業・石崎防災電気設備特定共同企業体
　　昱工業・越後交通工業・拓越機械設備特定共同企業体
・竣工日　令和８年８月 31 日

施設配置
・６・７階…長岡商工会議所など
・５階…市商工部、観光・交流部など
・４階…産業支援関係機関
・地下１階、１～３階、４階・５階の一部…ミライエ長岡東館



２　ミライエ長岡東館の概要

（１）主な特徴と機能

〇多様な活動が可能な各種スペースを完備

最大３００人が収容可能なミライエフォーラム（２階）や、音楽イベントなどが開催できるミライエベースメント（地下１階）、西館とつながるゆったりと過ごせる公園のような屋内空間ミライエガーデン（３階）など、多様な活動に対応できるスペースを完備。

〇食の複合拠点（レストラン・BIG HANDS MARKET）を併設

長岡の食文化や発酵をテーマに、レストランやデリカ、立ち飲みなどを組み合わせた食の複合拠点。日常使いから観光まで、誰もが気軽に立ち寄り交流できる食の場を併設（営業時間：10:00～22:00。年中無休）。

〇屋根付きの屋外スペース（トオリニワ）を併設

イベント時には西館・東館をつなぐ交流空間として一体的に活用でき、通常時はコミュニティ道路として車両も通行可能（11 月 16 日(月)午前 10 時開通予定）。

〇銅板レリーフを復元展示（ミライエテラス）

旧長岡商工会議所の建物壁面にあった、日本現代美術の先駆者である斎藤義重氏が制作した銅板レリーフ「大智浄光」を復元展示。

〇米百俵プレイス駐車場（北館）と直結

駐車場と東館３階を連絡通路でつなげ、西館の利用者も含め、天候に左右されることなくミライエ長岡にアクセス可能。

（２）開館時間（1 階レストランを除く）

午前９時～午後９時（日曜・祝日は午後６時まで。ミライエ長岡西館と同様）

※休館日は、毎月第２木曜日（祝日の場合は翌日）と月末（土・日曜日の場合、翌月曜日）、12 月 29 日～１月３日

３　産業ビジネス交流の推進

（１）産業ビジネス交流館の実現（４～７階）

〇産学官金ＤＸ連携の始動

商工会議所、金融・信用保証機関、起業・ＤＸ支援機関、ハローワーク、市役所の商工・観光部門などが一カ所に集まり、西館の大学等研究機関とともに、企業の成長段階に応じた支援を連携して行う、全国でも先進的な産業支援体制を開始。また、米百俵プレイス東館３階に移転する「ながおかＤＸセンター」と連携し、若者への企業情報発信と、市内企業のＤＸ相談支援を強化。

〇「働く」をテーマにした総合支援の強化

若者の就活支援をはじめ、女性が働きたい職場づくりや、子育てと仕事の両立を目指すマザーズ支援など、各機関の強みを生かしたワンストップサービスを強化。産業ビジネス交流館を拠点に、市内企業の魅力に関する情報を発信。

（２）ＮａＤｅＣ構想の深化（西館５階）

〇情報交流の場の深化

パワーエレクトロニクスやバイオコミュニティの活動を広げ、大学や高専、企業、学生との交流により、知や技術がつながり、イノベーションを起こす環境を強化。第１弾として 11 月 14 日に「オープニングビジネスサロン」で、AI を活用した企業同士の交流マッチングを実施。

〇地域イノベーション創出エコシステム

産学協創による地域課題を解決するアイデアの試作からアントレプレナーシップ教育、起業後の伴走支援までを一体的に支援する仕組みづくりを推進。

４　人材育成の推進

（１）学び・体験・交流の推進（３階）　【別紙２参照】

〇ミライエキャンパス

オープンな空間で、学びや体験、交流につながる活動を展開。４大学１高専と市が連携して講座などを企画運営する「まちなかキャンパス長岡」が移転し、ミライエキャンパスを拠点に活動を展開するとともに、中高生向けの講座を強化。

〇メディアキューブ

ＡＩやプログラミング、３Ｄコンピュータグラフィックスなどさまざまな機能を体験できる高性能なパソコンを設置。中高生を中心に新しい発想、創造力を育成。

〇中高生の部屋 ミット

中高生専用のスペースとして安心して過ごせる居場所のほか、時代に対応した学び・体験を通じた自己実現やキャリア形成に向けた自主的な活動を支援。

〇長岡イノベーション人物史「ミライエルーツ」

幕末から昭和にかけての産業・教育・金融などの各ジャンルで活躍した長岡のイノベーターを紹介。未来を切り拓いた長岡の先人・偉人の志や挑戦を次世代に伝える空間で、小学生の総合学習や学びの場としても活用。

・イノベーター図鑑

長岡、日本、世界で活躍した 200 人のイノベーターを紹介。地域・カテゴリー・年代・五十音順で検索でき、タッチパネル式の大型モニターで、楽しみながら偉人の功績を学習。

・イノベーターサイネージ

８台のデジタルサイネージで、顕著な功績を残したイノベーター90 人をイラストで紹介（テーマ・分野ごとに入れ替えて紹介）。

・長岡維新の三傑紹介コーナー

河井継之助・小林虎三郎・三島億二郎の人柄や同時代を生きた３人の関りなどをパネルで紹介。

・イノベーター年表

幕末から戦前までのイノベーターを中心に年表形式で紹介。

（２）国際交流センター「地球広場」が拡充（１階）

「長岡発、地球行き。違いをパワーに」をコンセプトにした多文化共生に基づく多様な視点・機能による学びと交流のスペース。ＪＩＣＡ（国際協力機構）と連携して世界各地とのオンライン交流や校外学習を通じて、世界で生き抜く国際人材の育成に取り組みます。

多言語による生活相談、外国人市民と地域住民との交流促進、産官学連携事業の強化、外国人材の採用支援のほか、市民の国際理解を深める各種講座も開催します。

５　オープニングセレモニー

○日時：１１月１４日（土）午前１０時～１０時４０分
○会場：米百俵プレイス ミライエ長岡東館１階　ミライエホール
○主なプログラム：市長あいさつ、来賓祝辞、テープカットセレモニー
○出席予定者：約 130 人（東館関係者、産業・観光関係者、４大学１高専関係者など）※セレモニー終了後、一般開放（西館は通常どおり午前９時に開館）
○その他：セレモニー終了後、市長ぶらさがり取材を予定

６　オープニングイベント

【イベントの詳細は別紙チラシ参照】

ミライエ長岡のグランドオープンに合わせて、市制施行１２０周年記念企画展など、西館・東館の全館を会場にさまざまなオープニングイベントを開催します。

また、大手通坂之上町地区第一種市街地再開発事業（米百俵プレイス）竣工記念式典を、ＵＲ都市機構が１１月１６日（月）に開催予定です。

７　報道向け施設内覧会

○日時：１１月６日（金）　午前１０時～１１時
○内容：施設内覧と担当者による説明
○内覧場所：ミライエ長岡東館
○その他：市長が同席し、内覧後にぶらさがり取材を予定
　　同日午前１０時から正午まで、主に東館関係者を対象に内覧会を開催

８　今後のスケジュール

11 月　４日（水）　市議会議員向け内覧会（午前）、事業関係者向け内覧会（午後）
11 月　６日（金）　報道関係者、事業関係者向け内覧会（午前）
11 月　９日（月）　長岡市商工部・観光・交流部　新事務所での業務開始予定
11 月 14 日（土）～ ミライエ長岡東館オープン・オープニングイベント実施

問い合わせ
ミライエ長岡に関すること：ミライエ長岡企画推進室　鈴木　電話０２５８－８６－６００８
産業ビジネス交流館に関すること：
産業イノベーション課　大井　電話０２５８－３９－２４０２
国際交流センター「地球広場」に関すること：
国際交流課　渡邉　電話０２５８－３９－２２０７
再開発事業に関すること：　中心市街地整備室　殖栗　電話０２５８－３９－２８０７